

第11回議会報告会
議会報告会における市民意見・要望等について

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
1	（国場在住A①） 真和志地区活き活き人材育成支援施設について、市民としては、どういったものができるのかよくわからない。仲井真中学校区に公民館図書館をとということで、議論があったようだが、外国語、観光事業が増えてきているので、外国語を勉強する施設でもあるという説明を見たりすると、この地域の高齢者は出入りできないのかなと思う。	一括交付金を活用した施設のため真和志南地区人材育成支援施設となっているが、それは2階部分で1階部分は図書室があったり、地域の皆さんに開放する施設になっている。今年度、平成30年度から着工、来年までかかって、32年度4月開館になる予定。開館前には広報されると思います。総工費は8億6,000万円となります。 委員会名等：教育福祉常任委員会	参考意見として承ります。
2	（那覇市内で子ども食堂を主宰、松川在住） 子ども食堂はできるだけ継続していきたいと思っている。那覇市から事業に対して、最大10万円補助金をいただいているが、人件費はその中に含まれていない。対象となっている他市もあるが、那覇市は今後ご検討いただけないか。 私たちの場合は補助金10万円では補えない部分もあり、10万円を切ってる施設もあると思う。その都度、報告書を提出しているので、一律配分ではなくて、施設に見合った配分率もぜひ今後ご検討いただきたい。	補助金はあくまでも食料費として市としては対応している。人件費がないということで、今、要望なんですけれども、これはまた持ち帰って、今後また検討していきたい。施設に見合った配分率ということも持ち帰って進めていきたい。 委員会名等：教育福祉常任委員会	参考意見として承ります。
3	（上之屋在住A①） 奨学金制度について、運用は、実際動かすのは誰なのか、市で直轄でやるのか、それともほかの団体がやるのか。	今年度が初めての事業であるが、那覇市が直轄して行う事業となっています。 委員会名等：教育福祉常任委員会	同左
4	（上之屋在住A②） 学校というのは、小中学生だけでなく、開放して、高齢者の方が、デイサービスとかを利用することもあるので、2025年までに全トイレが洋式化になるというのは、非常に評価できると思う。同時に、学校の地域に対する開放も進めていただきたいと要望します。	トイレの洋式化ができることによって、地域に対しても開放できるような、開けた環境を整えていきたいと思います。 委員会名等：教育福祉常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
5	（国場在住A②） 仲井真交差点西側の開口部周辺の交通安全対策について、交通渋滞の原因になっているため、開口部を閉める社会的実験を総合事務局が検討中。道路が狭いため事故が多い。 それから、国場川沿いにある道路は、市道なのか私道なのかわからないが、子ども達の通学路になっているためここを通らないと学校に行けない。一方通行道路にするとか、道路整備を何とかしてほしい。	いろいろ相反する意見がありますが、皆様と一緒に国への意見を述べていったり、皆さんのご意見を反映できるように頑張っていきたいと思います。 あの道路は、河川管理道路と言われておりまして、県の管理です。本来は一般の人は通行不可ですが多くの住民が歩くようになったため舗装はさせていただいた。安全な生活道路という観点に立って、要望もしていきたい。 ----- 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。
6	（国場在住A③） 賞味期限が切れそうな備蓄品はどうしていますか。 先ほど子どもの貧困問題なども出ておりますので、それはどうなっているのかなという疑問があります。	防災訓練のときに試食するなどでは利用しているが、実際すべて廃棄してない状態ではないため、廃棄ゼロを目指して今後も頑張っていきたいと思います。こども食堂へも活用できればということで、今計画を練っているため、そちらも回答したいと思います。 ----- 委員会名等：総務常任委員会	参考意見として承ります。
7	（国場在住B） 真和志地区は、バスの利用が不便。与那原線は国道しか通らないので近くにも通してほしい。乗り合いタクシーは利用しづらい。巡回バスを1台通してほしい。 ふくちゃん号は、公共施設にお稽古ごとに行くためのもので、市内一周線のようなものをつくってほしい。	乗り合いタクシーは2台運行しているが、1台は車椅子対応している。他の地域からは那覇市全域に広げてもらいたいと要望もある。今は事業者に移っているのですが、市民からの要望があるということは強く議会としても伝えていきたい。バスについては、ふくちゃん号という那覇市の福祉バスがあるが、もっと充実するように取り組んでいきたい。 循環型のバスを実証実験したが利用者がいなくて結局1、2カ月で中止になってしまった。バス会社の運営もあるので、要望をお聞きし具体的な提案をしていきたい。 ----- 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
8	（那覇市聴覚部に所属、手話通訳を介しての質問） 那覇市の地域で災害が起こったときに、防災無線が聞こえない私たちの対策はどうなっていますか。 なかなか聞こえない私たちからは説明がしづらい部分もある。私たち役員が今日参加しているので、皆さんと対面してお話をする機会をつくればと思う。どうぞ機会をつくっていただきたい。	弱者の方々、障がい者・お年寄りの方々用に、要支援者を救助する対策が一応は計画されているが、具体的に把握して、誰が助けに行くかなど具体的な話になると、多数の方がいるので、対策が進んでおりませんが、そういった方々を、まずは挙げていただいて、把握し、助けに行く方々もこれから掘り起こしていきたい。	平成30年（2018年）9月25日、総務常任委員会において所管事務調査を行い、所管課の防災危機管理課・福祉政策課より次の説明を受けました。 本市では市内97カ所に設置してる防災行政無線から災害情報を発信しているほか、平成26年4月からは視覚で確認できる方法として、那覇市防災気象情報メール配信サービスや緊急速報エリアメールを行っている。 那覇市防災気象情報メール配信サービスについては、本市ホームページから病院に登録できることから、市民の友やSNS、地域での防災講話等で紹介するとともに、沖縄県聴覚障害者協会にも登録の案内を行うなどして周知に努めている。 また、報道機関に一斉に配信することができるLアラートを活用し、災害情報をテレビやラジオなどから瞬時に住民に向けて情報を伝える災害情報共有システムなども構築している。 今後とも広く本サービスを周知できるよう、関係部局などと連携して取り組んでいく。 委員から、聴覚障がい者の方々への周知が不足しているところもあるが、団体との直接的な対話を、今後ふやしていく予定はあるのか、との質問に対し、所管課より聴覚障がい者の協会と約3カ月前ほど、配信サービスがあるという周知をしている。今後も、ほかの団体への呼びかけと調整を行っていききたい、との回答があった。 また、委員から、福祉の分野と横断的なところになるのかと思われるが、どこと意見交換、情報交換したほうがいいのか、そういった連携というのはされてるのか、との質問に対し、所管課より現在のところ、どこの部署と、どこの関係機関と調整を図っていくというのは、調整していないが、今後本市の関係部局と、その他関係部局等と調整を図りながら進めていきたいと考えている、との回答があった。
		委員会名等：総務常任委員会	

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
9	（松川在住①） 那覇市の第5次総合計画の中心市街地に関する各論についての意見交換や情報提供が、商店街関係者にはまだされてない。きちんと対応していただきたい。	協働のまちづくりとっている以上は、どういう地域のニーズがあるのか、それに対してどう市がかかわりを持てるのかというものを、統合的な面で見るといというのは、委員会のほうでも要望していた。今後も市当局を細かく注意観察をしながら、議会以外でもしっかりと地域住民の皆様と一緒にまちづくりをするという観点を忘れないように、提言を継続していきます。 委員会名等：厚生経済常任委員会	参考意見として承ります。
10	（松川在住②） 那覇市の中期財政計画に平成36年以降は、財政調整基金がゼロになるおそれもある、事業等の見直しもあり得るといことも書かれている。その点もきちんと市民、また関連団体とも早急に、現在の財政状況、シミュレーションについてはきちんと意見交換、周知をしてもらいたい。	毎年切り崩して予算をつくっているのは事実で、今年も23億円取り崩した。予算をつくるときにはどうしても必要で取り崩すわけだが、年度末には15億円程度が黒字として残り、これを基金に積み上げている。計画通り、毎年崩せばゼロになるが、積んでいくので、そのままイコールではない。ただ、行政を支える基金なので、その金額を維持したまま、行政運営もできるように議会としても注視していきたい。意見としては行政に伝えておきたいと思います。 委員会名等：総務常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
11	（松川在住③） 中心市街地活性化関連で、公設市場の仮設市場を想定されている、にぎわい広場だが、現状、慢性的な交通渋滞が発生している状況の中で、果たして本当に7月から整地作業ができるのか。関係課と商店街関係者で早く対策会議をやらないと、なかなか地域の方々から理解が得られないのではないかと。早急に当局に対してもきちんと対応してもらいたいし、また要望したいと思います。	牧志公設市場については12月18日に、周辺の住民説明会を、当局は開催しているが、商店街の皆様方へ呼びかけがなかったと思われる。やはり住んでの方だけではなく、そこで商売をしている方々も含めて、十分な説明が必要だと思う。議会としても当局に強く要望していきたい。 委員会名等：厚生経済常任委員会	陳情の継続審査中です。
12	（上之屋在住B、手話通訳を介して質問） OKICAカードについて不便なことがあります。 例えばバスに乗るときに、カードを置いて赤いランプで表示があると思うが、聞こえないので、降りる時にはこの表示がよくわからない。運転手からは、合図はされるが、降りる時にも何かしら見てわかるようなランプの合図をバスにつけていただきたい。	もう少し乗り降りされる方、障がいをお持ちの方、聞こえない方含めて、利便性をどうやって向上できるか、そのシステム上の改善ができるかどうかバス会社へ、議会からも要望があるということをしり入れて伝えていきたい。 委員会名等：建設常任委員会	議会からバス協会に伝えます。
13	（上之屋在住B①、手話通訳を介して質問） バス停の時刻表の文字がすごく小さいので見づらい。もう少し大きくしてほしい。浦添地域は非常に時刻表も大きくて、時間もはっきり見やすいので、那覇の場合も、バス停の小さいところに小さい文字でいろんなバスの時刻表として出ているので、もう少し時刻表を大きくして、文字も大きくして表示してほしい。	これは我々那覇市の市当局の行政の部分なので、こちらもちり帰りまして、関係部署に要望があるということを伝えて改善をしっかりとしていきたい。これは特に難しい問題ではないので、速やかに対応できると思います。 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。
14	（上之屋在住B②、手話通訳を介して質問） 災害時用の備蓄している食品の賞味期限が切れたものについての利用法について、ホームレスの人たちに配付をするとか、高齢者で独居の方々にも配付できたりするといったのではないかと。	ホームレスの方や、独居老人の方、子どもの貧困対策で、こども食堂もあったが、いかにこの備蓄品を無駄にせず有効に活用していくかというのは、大事な部分だと思うので、しっかりと皆様のご意見を含めて、関係部署と連携をして、対話をしながら、供給が可能なのかどうかも含めてやっていきたい。 委員会名等：総務常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
15	【アンケート】 参加者が少なく残念。とてもいい機会なので、もっと大々的にPRすべき。 ホームページにもほとんど情報がなく、ポスターでしか知ることができなかったのは残念。	広報に関しましては、「市民の友」や「議会だより」、「那覇市議会ホームページ（https://www.city.naha.okinawa.jp/sigikai/index.html）」でも広報しております。 市民の皆さまが分かりやすい広報になるよう努めてまいります。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
16	【アンケート】 質疑対応が丁寧で良かった。外国版もあるといかも？	ありがとうございます。多言語対応につきましては今後の課題として受け止め、議論してまいります。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
17	【アンケート】 配布された資料の20ページに「民泊」を活用して空き家問題に対処したいということが書いてありました。良い意見だと思います。 提案なのですが、条例を制定する際、市民との意見交換会を行い、市民・民泊業者行政職員等の納得する条例を目指してはどうでしょうか。つまり、市民と一緒に条例を作る事で協働のまちづくりを実践してはどうでしょうか。議会に市民が参加する新しい形ができると思います。	参考意見として承ります。 委員会名等：厚生経済常任委員会	同左
18	【アンケート】 持ち帰り検討したいということが多かったように思う。	会場でお答えできなかったご質問に対しては、対応の経過が分かりやすく示せるよう努めてまいります。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
19	【アンケート】 市議各氏が答えるときは、氏名を名乗ってほしい。何回でも。	ご指摘のとおり、全議員に周知してまいります。 ----- 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
20	【アンケート】 行政側の「できない」理由の代弁ではなく、どうしたら「できる」ようになるのか、市民・住民側の代弁者であることを再確認してほしい。（できている部分がありました）	ご指摘のとおり努めてまいります。 ----- 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
21	【アンケート】 質問事項について、お持ち帰り頂き、ご検討いただけるとのことですが、いつ、誰に、どの様にご返答いただけるのでしょうか。受付には簡易住所と氏名しか書いていません。明確な返答は即座には難しいかもしれませんが、返答先についてはせめて確認してください。	持ち帰ったご意見等につきましては、次回の報告会までにお答えできるよう努めてまいります。 返答の方法につきましては、那覇市議会ホームページ (https://www.city.naha.okinawa.jp/sigikai/index.html)や、報告会会場などで周知いたします。 ----- 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
22	【アンケート】 新市民会館建設事業・第一牧志公設市場事業・県事業と同じスケジュールの影響（交通問題）等の問題については、那覇市・沖縄県・商店街関係者と今後対応について協議会の設置が必要だと思います。	参考意見として承ります。 ----- 委員会名等：厚生経済常任委員会	同左
23	【アンケート】 事前に資料配布があると助かります。	前もって那覇市議会ホームページ (https://www.city.naha.okinawa.jp/sigikai/index.html)において周知ができないか検討いたします。 ----- 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
24	【アンケート】 報告会のあり方について、現在の対面方式もそろそろ変更を。他の方式（ワークショップ方式 etc…）を考えてみては？参加者をスモールグループに分け、各グループに議員1～2名を配置して報告する	報告のしかたや運営のあり方については毎回さまざまな議論があります。 いただいたご意見も参考にさせていただき、引き続き議論してまいります。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
25	【アンケート】 バス停の腰かけ用の椅子を1日も早く備えてほしいです。	公共交通及び道路整備等に関しましては、重要なテーマだと委員会でも位置付けております。 皆様のご意見を承り、より一層快適な公共交通及び道路環境をご提供できるよう、調査研究を進めて参ります。 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。
26	【アンケート】 真和志地区でのバスの便が悪い。	公共交通及び道路整備等に関しましては、重要なテーマだと委員会でも位置付けております。 皆様のご意見を承り、より一層快適な公共交通及び道路環境をご提供できるよう、調査研究を進めて参ります。 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。

第11回議会報告会
議会報告会における市民意見・要望等について

No	市民意見等（要旨）	議会(議員)の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
1	那覇市議会の個人情報保護、人権に関する考え方について伺いたいと思います。 2018年2月19日の議会質問に際し、新市民会館建設に反対する陳情を行った私の住所、氏名、所属を公開しました。インターネット中継もされている中で行われ、しかも、議会最終となる3月まで公開し続けるということをしました。このような行為を行ったことについて、どういうつもりなのか、お答えください。	議会にはルールがあり、ルールに従ってどうかという判断を、議会全体で判断をします。 市民のご意見、陳情に対して抑制するような、あるいは萎縮をするような、そういうことはよろしくないと思っております。 したがって、そういう判断から議会の責任者、議運を招集をいたしまして、議会としてどう判断するかということで対応いたしました。その結論としては、削除という形で対応をしたわけでございます。 委員会名等： 議会運営委員会	参考意見として承ります。
2	今回、行われたことは、皆さんも話し合ってくださいだったということだと思いますが、再発を防止しない限り、意味はありません。議事録を削除すれば許されるということにしかならない。 議会として懲罰をしない、再発防止も検討しない、あり得ないです。どうするか教えてください。	今回のご指摘については、まず、当初の個人情報か団体情報という前提が、法的手続としてあったということ。これは、議会の議長、事務局長含めての判断であったということ。ただ、法律の手続や判断があったからといって、そのままその型どおりにやっていけば、これからはしこりを生んだり、こういった対立を生むので、それはしっかりと削除を行って、今後どうすればいいか、ルールづくりについては行ったほうがいいのではないかと、他の議員からの意見があったことをご説明させて頂きたいと思います。 委員会名等： 議会運営委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
3	（石嶺坂道通り自治会所属①） 地域包括支援センターが首里地区に増設されたら良いと思いますが、うちの自治会は城北小学校から城北中学校にわたっており、自治会では1丁目と3丁目が混在しています。 もし、増設するのであれば、石嶺1丁目、赤平、儀保、久場川の中で一番近いところで包括センターを設置すべきだと思います。 こういう自治会を分断するような包括センターの取り組みは、理解できません。 ぜひ再考していただければと思います。 一番近いところが石嶺包括支援センターだが、石嶺1丁目は大名の担当地域。 （地域包括支援センターを）新しくつくるのであれば、地域住民の近い場所に、石嶺1丁目、赤平、儀保、久場川、この場所に近いところに設置すべきだと思う。本当にお年寄りのことを考えるのであれば。遠いところに行って、向こうに相談してください、おかしいと思います。	先ほど、議員から地域包括支援センターが30年度から12カ所から6カ所増えて、18カ所になったというご報告をさせていただきました。 首里地域では3カ所、石嶺と大名と城西です。今まで2カ所あったのを首里は1カ所増やしました。 ・石嶺の担当地域が、石嶺2丁目、3丁目、4丁目。 ・大名が、石嶺1丁目、赤平町、儀保町、久場川町、平良町、大名町。 ・城西は、池端、大中、金城、寒川、鳥堀、当蔵、桃原、真和志町、山川町、赤田町、崎山町、汀良町。 地域を分断されることについて、ちゃーがんじゅう課ともう一度、新たに再編できるかどうか検討させていただきたいと思います。 地域に密着してつくるのが地域包括センターですので、そういう地域の密着が悪くなるような方向だと、ちょっと改善を議会としても当局に働きかけていきたいと思います。ほかでも実際お声を受けていますので、同じような声も全てまとめて届けたいと思います。	平成30年（2018年）9月27日、教育福祉常任委員会において所管事務調査を行い、担当課であるちゃーがんじゅう課より次の説明を受けました。 ①地域包括支援センター（以下「センター」といいます。）設置に係る具体的な担当圏域の設定は、厚生労働省通知に基づいて行われ、また、民生委員・児童委員との圏域や、第7次な高齢者プランにおける日常生活圏域と一致するように設定している。 ②センターとしての業務を行うには、指定介護予防支援事業所としての指定を受けることが必要であり、地域包括支援センターの業務と指定介護予防支援の対象圏域は合わせる必要がある。 ③センターの18箇所の圏域については、有識者や自治会、市民代表などで構成される那覇市地域包括支援センター等運営協議会で承認を得たうえで決定している。 ④今回の委託においては、決定した圏域で指定を受け、委託契約を締結しているため、5年間に変更することは原則としてできず、やむを得ず圏域やセンターの変更を行う場合は、契約変更及び新たに指定を受けることが必要となり、施設整備補助金を受けたセンターについては、補助金が返還となる可能性がある。 ⑤センターの位置がそれぞれの圏域の中心にあるのが理想だが、市内で適当な場所に物件を見つけることが困難な状況。 ⑥例えば、センターの1つである「かなぐすく」では、センターへ来所することが困難な方への対応として、訪問活動で相談を受ける、地域交流室の場所を新たに確保し、総合相談や自治会・民生委員の方との連携会議を行う、また、介護予防教室、認知症カフェなど合わせて10カ所で事業を実施している。このように、同じ圏域の中でサテライトのように色々な活動拠点となる場所をつくり、センターへの来所が困難な市民が利用しやすいよう環境を整えていきたいと考えている。 説明を受け、委員会から担当課に対し、5年間は圏域の変更が困難であるなら、センターの職員が市民のところ積極的に出向いて相談を受けること。また、圏域やセンターの位置、駐車場の場所などについて様々な要望があることを踏まえて、5年後に見直していくという考えをもって対応するよう、要望しました。
		委員会名等：教育福祉常任委員会	

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
4	（石嶺坂道通り自治会所属②） 城北中学校のそばに砂販売所が設置されているが、前回の自治会でも、平成31年の12月までには、営業を打ち切ることになっている。その経過をぜひ議員の皆さん方が監視していただきたい。本来だったら26年度に移転することになっていたけれども、それがずっと延びています。 特に中学校の子どもたちの教育の問題がありますので、あと1年2カ月しかありませんので、今年、また来年も同じように質問しますが、議員の皆さん方は真剣になって子どもの教育について考えていただきたいと思います。	去年の8月に改選をして、その2年前の委員会、議会で陳情を受理して可決したところでありましたが、改めて地域の皆さんからお声をいただいていますので、ご要望を承って、今後の現在の進捗状況も含めて、しっかりと見ていきたいと思っています。 事業者も市との約束をきちんと守ることを確約していますので、前回みたいな約束をほごにすることは絶対にしないということで、そうした場合には、行政としてもさらに強い措置を進めていくことで、事業者本人とも、了解はとれています。	平成31年2月定例会において、当該砂販売所に関し、古堅議員による代表質問が行われ、質問に対する当局の答弁を確認しました。 （当局による答弁） ・平成31年1月30日に、市長に対し周辺の3つの自治会の皆様から、当該砂販売所の今年度内の操業停止についての是正計画書、及び公害防止に関する協定書の完全な履行に関する要請があった。 ・まちなみ共創部長、環境部長もその席に立ち会った。 ・その席で、本市では定期的に当該砂販売所を訪問し、現場の状況確認とともに、当該事業者に対して今年度内の操業停止の意思確認を行っていること、それと昨年の台風24号で当該砂販売所の塀が破損し、隣接家屋の窓ガラスが割れるなどの被害があったため、その対応と安全対策を行うよう要請したこと、また、最近は事業活動が縮小の傾向にあることを確認していることなど、これまでの指導状況についてご説明を申し上げた。 ・本市といたしましては、庁内関係部間で連携を密にしながら、当該砂販売所の操業停止に向けた取り組みを注視し、その間の安全対策についても適切な処置を講じるよう継続して指導してまいりたいと考えている。 以上の答弁を受け、議員より台風シーズン前にも操業停止ができるよう働きかけ、さらなる指導に力を尽くすよう、要望がなされました。 また、令和元年5月、担当部署より、 ・4月に事業者へ電話連絡を行い、操業停止していることを本人に確認。 ・その後、現場確認を行い、プラント等の重機、塀の一部を撤去し操業を停止していることを確認したとの連絡を受けています。

委員会名等：建設常任委員会、厚生経済常任委員会

No	市民意見等（要旨）	議会(議員)の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
5	(石嶺ハイツ在住①) 16ページの第7期介護保険事業計画の中で、定期巡回・随時対応型訪問介護について、先ほどの説明で24時間対応と聞きとてもうれしいのですが、今年度3カ所の整備ということで、具体的にはめどがついているのでしょうか。 ぜひ首里地域は高齢者住宅、個人住宅に住んでいる人たちも多いですし、マンションやアパートも多いですから、何とか24時間型のいわゆる訪問介護制度を実現するために議会でも頑張っていたくようお願いしたいと思います。	首里地域からかなり強い要望があるということ、私たち議会としてもちゃーがんじゅう課としっかり協議をして、首里地域に設置ができるように後押しをしてまいりたいと思っております。 ----- 委員会名等：教育福祉常任委員会	参考意見として承ります。
6	(石嶺ハイツ在住②) 私は、去年那覇市のほうで男女共同参画の行動計画の見直しをするということで、委員になりましたが、会議が順調にいったいと思えない。1カ月に1回とか、2、3カ月に1回で、もう何を議論したかも忘れるぐらいの会合で、それも夜間の7時から、石嶺から本庁まで行って帰るともう10時を過ぎる。土曜日でもいいと思いますし、夜の7時から9時という会議がちょっと普通じゃないという気がしましたので、その辺をお聞きしたいと思います。	会議の件については、ごもっともだと思いますので、改善も含めて、当局に働きかけて行きたいと思います。 ----- 委員会名等：総務常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
7	（繁多川在住①） 乗り合いタクシーについて、1人300円、2人乗ったら1人ずつに300円かかるんです。3名乗れば、900円になります。そういうふうな乗り合いタクシーはいけません。だから、改善をしてもらわないと、タクシーは300円で便利になったなということにはならないと。 真和志地区内だけが300円で、それ以外の、例えば那覇市役所に行きたい場合は断られる。 できれば乗り合いバス、市営バス、それを格安の値段で交通問題の切り札として活用してほしいと思う。 タクシーでは無理だと思うが、もしタクシーでいいというんだったら、もっと範囲を広げて、それで1台幾ら、あるいはお一人様幾らだったら、それ以上は上がらないといった仕組みとか、何かいろんな市民の負担を本当に、軽減する形でやってほしい。	我々先ほど報告しました、千葉県の柏市もこのような乗り合いタクシーがありました。柏市の場合、結構いろいろ融通がきき、那覇市よりもかなり広い範囲のところをカバーしておりまして、那覇市より使い勝手がいい部分もありましたので、参考にし、また今おっしゃっていただいた意見も参考にして、料金体系も含めて、我々議会のほうが市の当局にこのご意見を伝えて、改善できる部分は改善していけたらと思っております。 バスの場合にはバス停まで歩いていかないといけない。しかし、タクシーの場合には、自宅の前まで来て、そして目的地まで送るということができますので、そういう部分でメリットが大分あります。高齢者になって、不自由な方が病院を、週に何回か通わないといけないという方たちには非常に喜ばれています。そういう面でタクシーの相乗りも大きなメリットがありますが、まだその良さを住民に知られていないこともあって、利用者が少ない状況にあります。 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。
8	（繁多川在住②） 交通機関に慣れ親しむ、若いころから。本当はそれが必要。そうすると、車をなくしても交通機関に移行できる。バスに移行できる。だけど、今はもう子どもころから、大人がおんぶにだっこで子どもを送り迎えして、車で。だから、市民の生活の中身をよく見つめて、しっかりとこの交通問題、解決してほしいと思います。	いわゆる交通弱者の、例えば高齢者のドライバーの問題も、これから高齢化がますます進んでいく中で非常に大事な問題です。免許返納された後、公共交通機関を使うのが難しい方もいらっしゃるし、また子どもとか免許持っていない方、障がいをお持ちの方とか、そういった方々が利用しやすいような公共交通というのはやはり、これからこの議会が一丸となって、考えていかなければならない課題ですから、しっかりと我々も今のご意見を踏まえて議論してまいりたいと思っております。 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
9	（繁多川在住③） 私の友人に囲碁の好きな身体障がい者がいます。年に一遍でもいいので、囲碁大会、将棋大会、あるいはカラオケ大会など、身障者にお集まりいただく大会を、社会福祉協議会等が主催することにより、その人たちの1年間のモチベーションも多分違ってくるだろうという気がするのですが、どうでしょうか。ご提案でございます。	実は、去る3月にも那覇市は障がい者美術展というのを、絵を描くのが得意な方々の展示会を県立博物館・美術館で行いました。その他、毎年9月には障がい者スポーツ大会、育成会文化祭り、また10月から11月にかけては、沖縄県ゆうあいスポーツ大会、障がい者運動会等を開催しています。 ただ、今言った囲碁大会というのは、確かになりかねないかもしれません。したがって、もう一度私たちも障害者団体の皆さんに、ニーズや要望があるのかをしっかりと聞いた上で、また今後そういう大会ができるかどうか、しっかりと検討させていただきたいと思います。 那覇市身体障害者福祉協会が中心となって、年末の忘年会にそういう踊りやカラオケを行う集いもございます。そういう面で、福祉協会は大分、努力はされています。 委員会名等：教育福祉常任委員会	参考意見として承ります。
10	（首里大中小町在住、男女参画の委員①） 女性センターという名称ですが、男性の方から利用しにくいという声もありまして、今、県のほうでは「男女共同参画センターにいる」というふうになっているんですけど、これの名称もちょっと考慮されたいかがででしょうか。男女共同参画センターの愛称を市民から公募することで、この女性センターがどういう活動をしているのかのPRも兼ねることができます。提案させていただきます。	那覇市はレインボー宣言を行いまして、全ての方に配慮したまちづくりをしていこうということを掲げておりますので、ご提案いただきましたように、施設の名称、愛称の公募については、これから協議していきたいなと思っております。 委員会名等：総務常任委員会	担当部署によると、同センターの名称変更について、今後検討するとのことでした。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
11	（首里大中町在住、男女参画の委員②） 広報誌のことで、前回、質問したときに、予算の関係で余り充実していないというお話だったんですが、今、女性の翼の海外研修でも、ちょうど35期の募集を行っています。海外研修も男女共同参画の5本の柱の重要な国際交流がテーマですの で、公募を行っています。また、帰ってきたときの報告会がありますということも、やはり市民に伝わるような公募をぜひ充実していただきたいと 思います。	那覇市の広報誌も前回、予算の都合でという話はあったかと思うのですが、それのほかに今、携帯のスマートフォンのアプリを使って、電子版で見られるような取り組みはしております。 ただ、おっしゃるように訴求力というか、見ようという気持ちになるような広報誌をまずつくることが最優先だろうということは当局も把握しておりまして、どういうふうな広報誌にすればいいかということは内部で議論しているということでしたので、いただいたご意見もしっかりと伝えて、さらに見やすい広報誌づくりに努めていくように働きかけていきたいと思っております。 委員会名等：総務常任委員会	参考意見として承ります。
12	（那覇市石嶺町4丁目で農業） 真和志地区、小禄地区も一緒になって、農産物を毎年作っています。それで保育園に対し食材を提供し、農家と保育園児と一緒に給食をと、楽しくやっています。那覇市に農家はいないという誤解が結構あるので、その辺、私たちも催しも開きながら頑張りますので、今後、予算面で、特に、真和志、小禄は若い20代が増えてきていますので、応援をよろしく願います。	農業者がほかの市町村と比べると、やっぱり那覇市は都市部なので少ないということで、予算もそれに見合ったものになっているのですが、私たちもまた、具体的にどこに予算をつけるべきとか、今、新規の農業者に対しての支援は、行っているのですが、またそれプラス具体的な要望等あれば、ぜひ何でもおっしゃってください。しっかり対応してまいりたいと思います。 委員会名等：厚生経済常任委員会	参考意見として承ります。
13	（西町在住、観光業①） 民泊の条例について、具体的にどのような形で営業日数を把握できるのか、するのか、その辺の想定されているのであれば教えていただきたい。	委員会では、しっかり営業日数も把握できる、そしてまた、騒音とか、迷惑駐車とか、いろんな通報、そして違法民泊の通報というものもどんどん出てくる可能性も十分に考えられますので、その辺の監視体制の強化というのは議会からも引き続き要望していくことになっております。 その上でまた対策を予算措置していくべきだということも、一応議会からはしっかり行政に伝えてあります。 委員会名等：厚生経済常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
14	（西町在住、観光業②） 昨今、はしかの流行が今現在でもとまらなくて、観光業界では、キャンセルが多かったりで苦労しております。那覇ハーリーの実行委員さんへ予定どおり開催するか質問したときに、私の周りでは感染している人がいないのでそんな心配するほどでもないとの答えで、あまりにも危機感のなさに驚きました。市議会さんとしても、予防接種の周知徹底とか、情報発信をお願いしたいと思っています。 空港とかホテルにはしかの流行の警告が張ってあるんですけども、何も知らないで来られるお客様が大変多くて、それを見て、予防接種しかないのにどうしろっていうの、というクレームが観光業者にも出ている。SNSで極的に発信はしているけども、なかなか限界があるので、行政で発信していただくと違うと思うので、よろしく願いいたします。	行政に対して、どれぐらい周知徹底と、また、補助ができるのかというのは議会としても頑張っていきたいと思っています。 旅行控え、キャンセルも出てきていますので、本当に深刻な問題として受けとめてやっていきたいと思います。 委員会名等：厚生経済常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
15	金城砂販売所について、工作物機械等の整理縮小をしますとありますが、整理縮小と言いますと、また何か別のものをやるのかという懸念がありますので、ぜひとも進捗状況を調べて報告願いたいと思います。	建築指導課と環境部門、2つの部署が関連しています。この経過をお聞きして、またご報告を差し上げたいと思います。 委員会名等：建設常任委員会、厚生経済常任委員会	平成31年2月定例会において、当該砂販売所に関し、古堅議員による代表質問が行われ、質問に対する当局の答弁を確認しました。 （当局による答弁） ・平成31年1月30日に、市長に対し周辺の3つの自治会の皆様から、当該砂販売所の今年度内の操業停止についての是正計画書、及び公害防止に関する協定書の完全な履行に関する要請があった。 ・まちなみ共創部長、環境部長もその席に立ち会った。 ・その席で、本市では定期的に当該砂販売所を訪問し、現場の状況確認とともに、当該事業者に対して今年度内の操業停止の意思確認を行っていること、それと昨年の台風24号で当該砂販売所の塀が破損し、隣接家屋の窓ガラスが割れるなどの被害があったため、その対応と安全対策を行うよう要請したこと、また、最近では事業活動が縮小の傾向にあることを確認していることなど、これまでの指導状況についてご説明を申し上げた。 ・本市といたしましては、庁内関係部間で連携を密にしながら、当該砂販売所の操業停止に向けた取り組みを注視し、その間の安全対策についても適切な処置を講じるよう継続して指導してまいりたいと考えている。 以上の答弁を受け、議員より台風シーズン前にも操業停止ができるよう働きかけ、さらなる指導に力を尽くすよう、要望がなされました。 また、令和元年5月、担当部署より、 ・4月に事業者へ電話連絡を行い、操業停止していることを本人に確認。 ・その後、現場確認を行い、プラント等の重機、塀の一部を撤去し操業を停止していることを確認したとの連絡を受けています。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
16	（真嘉比在住①） 災害備蓄品の消費期限が近いものがあって予算を取っているということでしたが、消費期限が切れたものはどういうふうに扱っているのか教えてもらいたいと思います。 災害備蓄品の件についてですが、期限を4分の1または5分の1残して、半額で販売したらどうかと思ういます。廃棄という無駄なものが発生しないようにコントロールしてもらいたいと思います。	地域の避難訓練、防災授業のときに、例えばビスケツトやお水なんかというのは、実際にこういうものを配りますという形で市民の方に実際に見てもらいながら提供して消費するという行っています。 それ以外については、期限が来たら恐らく廃棄になるかと思ひます。実際にどれぐらい、それで無駄がなくなるのかとか、市民とか子どもたちの避難訓練のときに、身近に感じてもらっているかという点については、持ち帰って改めて確認させていただきたいと思ひます。 確かに販売とか有効活用というのは大事だと思ひますので、これはしっかりと我々から班長を通じて意見まとめて伝えたいと思ひます。 ----- 委員会名等：総務常任委員会	参考意見として承ります。
17	（真嘉比在住②） 那覇市の新文化芸術発信拠点の予算について、当初予算が幾らで、現段階でどのような感じになっているかということ、教えてくれたらと思ひます。	総事業費は144億円。現時点の一括交付金の内訳は、約44億円と記憶しております。それ以外は、市債と一般財源で充てるといふ形になっています。 今年度に関しては約20億余りの予算措置になります。 ----- 委員会名等：厚生経済常任委員会	平成30年5月24日に実施した入札が不調となった件について、6月定例会や7月に実施した所管事務調査、また、8月臨時会において補正予算の審査を実施してきた。 不調原因や周辺環境への影響、総事業費などについて、所管課と質疑を交わしてきた。その中で、総事業費については、当初の金額と現在の金額が変わってきているのに、那覇市のHPでは、変わっていないことを指摘。 8月臨時会では、債務負担行為額の増について、9月定例会で建築、電気、機械（第一、第二工区）の工事請負契約について委員会で審査し、本会議においてどちらも賛成多数により議決されている。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
18	（真嘉比在住③） 龍柱の予算の推移について（当初、総額、市の持ち出し）わかりませんか。	最初が9,900万円。それから増えて、今の2本建てようという話になって、2億6,000万に増額をされました。一括交付金の期限が1回、間に合わなかったということがあって、1億円プラスをして、最終的に3億3,000万円ということです。 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。
19	（真嘉比在住④） 新市民会館も国の交付金というのも比率が大きい、これがしっかり計画どおりいくのか、龍柱のときのようにまた市に大きな負担が来るのではないかというのを非常に不安に思いながら見ています。 市民会館の状況というのも、逐一チェックしながら報告を聞きながら、どのように進めていくのかというのをお願いできたらと思います。	龍柱については、一括交付金ソフト事業は8割ぐらいマックスで取れますが、結局は1億円ぐらいしか一括交付金には充てられませんでした。だから、2億3,000万ぐらいは、市の負担ということになりました。 新市民会館の場合も、一括交付金の不安な部分というのがまさに議論にもなっておりました。 市民会館については、全国でそういう市民会館をつくる時に、国からの補助金は一切ありません。市は知恵を出して一括交付金を活用しようということで国と県に申請して、それが認められて建設を始めています。一括交付金は事業費の8割まで認められます。市はそれを目指しておりましたが、国がこの2年間で200億円、沖縄への一括交付金が削減されました。そのことがあって、市は非常に苦労して今、事業を進めています。 委員会名等：厚生経済常任委員会	平成30年5月24日に実施した入札が不調となった件について、6月定例会や7月に実施した所管事務調査、また、8月臨時会において補正予算の審査を実施してきた。 不調原因や周辺環境への影響、総事業費などについて、所管課と質疑を交わしてきた。その中で、総事業費については、当初の金額と現在の金額が変わってきているのに、那覇市のHPでは、変わっていないことを指摘。 8月臨時会では、債務負担行為額の増について、9月定例会で建築、電気、機械（第一、第二工区）の工事請負契約について委員会で審査し、本会議においてどちらも賛成多数により議決されている。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
20	（自治会長） 市の条例案で厚生経済常任委員会の報告の資料の中で、制限区域が首里のことはわかります。その条例案の中で、実は私が住んでいるところに、家主のいない民泊の2階建ての家があり、そこには車が1台しかとめられないのに、8名まで民泊可能と書いてあります。家主のいない民泊は駐車場の条件もつけているのか、その辺が見えなくて聞いています。	条例案については、どの地域が、何日間営業できるかというところなので、実は規制をかけてるところには駐車場の問題とか騒音の問題というのは盛り込まれていません。 条例の施行に間に合うようにルールづくりを進めていただきたいということを委員会の中でもしっかりと審議をさせていただきました。苦情に対する今後の対応についても、先ほど来から体制づくりというの、一つ課題にはなっておりますので、しっかりと条例施行前、施行後についても市民の皆さんの不安を払拭できるように、我々もご意見を受けとめて、市のほうに対応を促していきたいと考えております。 委員会名等：厚生経済常任委員会	参考意見として承ります。
21	【アンケート】 質問していた女性の方の感情になり、いかにも自分だけが正しいの言い方は理解しにくい。議会の傍聴でもいって議員のやっていることも分かると思います。	ご意見として承ります。 委員会名等：議会運営委員会	同左
22	【アンケート】 市議会の報告会で市民の意見が実現されることを願っております。今回の意見も来年まとめていただき具体的な取り組み、できればその成果等についても示していただきたい。議員の皆様方にも頑張ってもらい、期待しております。	これまでも、議会報告会で出た市民意見や要望の中から、市長へ要望し回答を得ています。また、次の議会報告会までに回答を作成し、会場での配布、那覇市議会ホームページ(https://www.city.naha.okinawa.jp/sigikai/index.html)で周知しております。 今後も、市民意見・要望に対する対応を、分かりやすく示せるよう工夫いたします。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会(議員)の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
23	【アンケート】 もっと頻繁に（議会の度に）行っても良いと思います。	頻度について：議会の中でも議論がありますので、今後引き続き議論し、検討していきます。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
24	【アンケート】 録音・撮影を自由にさせてほしいです。	ご参加いただいた市民のプライバシー保護の観点などの問題により、現在は報道機関などの許可制にさせて頂いております。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
25	【アンケート】 パワーポイント資料が、少々説明不足（不親切）例えば、予算内訳円グラフの詳細が分からない。口頭では説明があったが早口でメモが出来なかった。	ご指摘いただいた点につきまして、分かりやすい資料づくりに努めてまいります。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
26	【アンケート】 乗合タクシーの事を知らなかったもので、今回参加してよかった。乗合タクシー、バス等公共交通手段をもっと増やしてほしい。また、バスやモノレールの始発時間終電時間を拡充してほしい。	公共交通及び道路整備等に関しましては、重要なテーマだと委員会でも位置付けております。皆様のご意見を承り、より一層快適な公共交通及び道路環境をご提供できるよう、調査研究を進めて参ります。 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。
27	【アンケート】 乗合タクシー、バス等松川西～市立病院への道にも欲しい。松川から市立病院は緩やかな坂で、健脚な私でも15～20分、70歳過ぎた母親には特に真夏は大変。	公共交通及び道路整備等に関しましては、重要なテーマだと委員会でも位置付けております。皆様のご意見を承り、より一層快適な公共交通及び道路環境をご提供できるよう、調査研究を進めて参ります。 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
28	【アンケート】 徒歩を勧めるのであれば、街灯の整備も要望します。道がガタガタ、暗くて怖い危険な道が多い。	公共交通及び道路整備等に関しましては、重要なテーマだと委員会でも位置付けております。 皆様のご意見を承り、より一層快適な公共交通及び道路環境をご提供できるよう、調査研究を進めて参ります。 委員会名等：総務常任委員会・建設常任委員会	参考意見として承ります。
29	【アンケート】 前回開催の市民意見・要望について説明がまとめられていることはとてもありがたいのですが、行政側の回答もあるといいと思います。難しいのでしょうか？	これまでも、議会報告会で出た市民意見や要望の中から、市長へ要望し回答を得ています。 全てのご意見ご要望に行政側の回答をつけるかは、今後協議していきたいと思います。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
30	【アンケート】 意見交換の際、発言者の時間を1分～3分などに設定して、一部の人が発言を多くするのではなく、多くの方が発言し意見交換できるようにしてほしいです。	ご指摘のとおり、多くの皆さまが発言できるような運営を心がけてまいります。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
31	【アンケート】 はしか、麻しん予防接種、払い戻しの手続きを那覇市役所（本庁舎）に行ってできると思っている人が多くいて、与儀の保健所へ案内される場合があるようです。予防接種は保健所（与儀）で行っている周知が必要ではないでしょうか？	参考意見として承ります。 委員会名等：厚生経済常任委員会	参考意見として承ります。
32	【アンケート】 活発な意見交換されていて良かったと思います。しかし、個人情報については、最初から議員全員で口裏合わせてるように感じました。本当に他の意見は議員からあがらなかったのか疑問です。	議会の中でもさまざまな意見はありましたが、議会としての報告会になりますので、統一した見解をお答えさせていただいております。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
33	【アンケート】 次回報告会を開催するときは、市民が分かりやすいように開催場所に地図を掲載してほしい。	次回のポスター作成時に検討したいと思います ----- 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
34	【アンケート】 モノレールを利用しているが、不便です。まるで引っ越しでもするかのような沢山の荷物を持って乗ってこられたり、乗車が大変です。降りたい場所で降りれないことも多々あります。	公共交通及び道路整備等に関しましては、重要なテーマだと委員会でも位置付けております。皆様のご意見を承り、より一層快適な公共交通及び道路環境をご提供できるよう、調査研究を進めて参ります。 ----- 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。
35	【アンケート】 市民の税金を適切に活用してほしい。	参考意見として承ります。 ----- 委員会名等：総務常任委員会	同左
36	【アンケート】 説明をすることについて、大変丁寧な資料が作成されています。しかし、例えば、p15上図の標準介護保険料を示すときに、昨年はいくらで、今回はupなのかdownなのか。また、今後の見通しはどうなっているのか、などのデータを省いているのは何故でしょうか？	限られた時間の中での報告となりますのでこのような資料となっております。ご意見として承り、今後も分かりやすい資料作成を心がけてまいります。 ----- 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
37	【アンケート】 もっと、現在の市政の問題点を明確にし、それについて、両論を併記して議員さんたちが話し合いをちゃんとしているということが伝わるようにしたらどうでしょうか？	今後、議会での議論の内容を盛り込んだ資料作成を心がけたいと思います。 ----- 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
38	【アンケート】 意見交換は地域の実情に応じた提言や意見を聞く場にしてほしい。（議員は行政執行者ではないのだから）	次回以降の参考にさせていただきます。 ----- 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
39	【アンケート】 （首里を通る）県道49号線は慢性的渋滞は依然として解消されず、大型バスの排気ガスがひどく沿道の住民は窓も開けることが出来ません。健康被害を被っています。	公共交通及び道路整備等に関しましては、重要なテーマだと委員会でも位置付けております。 皆様のご意見を承り、より一層快適な公共交通及び道路環境をご提供できるよう、調査研究を進めて参ります。 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。
40	【アンケート】 市道のカーミヌヒは、車両の通行量が増加し、危険道路となっています。報告会の中の公共交通のあり方で、基本理念として人間中心のまちづくりを目指すとあります。担当の上原快佐さん（建設常任委員会）、市民の福祉を考え、交通体系のご検討をお願い致します。	公共交通及び道路整備等に関しましては、重要なテーマだと委員会でも位置付けております。 皆様のご意見を承り、より一層快適な公共交通及び道路環境をご提供できるよう、調査研究を進めて参ります。 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。
41	【後日電話であった意見】 前回の第10回報告会の市民意見に対する回答で、「意見として承ります」、「検討します」となっている回答があるが、前回から数ヶ月も期間があるのに、意見として承った結果どうなったのか、検討した結果どうなったのか、が書かれていない。ただ聞いただけなのか？ 具体的な行動をしてほしい。	いただいたご意見は全議員で情報共有し、委員会で検討されております。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
42	【後日電話であった意見】（上記41と同じ市民） 意見を言いたい市民はたくさんいたが、途中で帰る人もいた。時間切れになったから終わります、はおかしい。議員であればもっと積極的に市民の話を聞くべき。会場のみなさんに諮って、「時間を延長しても良いか」と聞いても良いと思う。1人1問にするなど、全員の意見を聞けるよう、もっとやり方を検討するべき。	多くの皆さまが発言できるような運営を心がけて参ります。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会(議員)の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
43	【後日電話であった意見】 質問をしたかったが、出来なかった。1人に何度も質問させないでほしい。	質問が出来なかったということ、申し訳ございません。 多くの皆さまが発言できるような運営を心がけてまいります。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
44	【後日電話であった意見】（上記43と同じ市民） 議員の個人攻撃は聞いていて面白くなかった。	市民の皆さまとの意見交換の場とするよう、留意したいと思います。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。

第11回議会報告会
議会報告会における市民意見・要望等について

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
1	（牧志在住） 地域包括センターが18カ所、中学校区に1カ所という、エリア指定での配置は非常に喜ばしいと思っています。 昨今の子どもの貧困という、沖縄県の大きな課題の中で、子ども食堂などできてますが、現場ではレッテル化、貧困の子ども、そんな居場所という問題も重なっています。 そこで一つの対策として、ぜひお願いしたいことは、那覇市は児童館が11カ所あります。他市町村では中学校区なり、小学校区なり、エリア戦略をもって子どもたちの居場所というのをちゃんとやっている。那覇市は中学校区エリアもない。実際、ない地域が遊びの機会を奪われている。そういう実態をもう少し把握して、児童館を、中学校校区に1カ所でも広げていく。それが子どもの支援につながるとしています。 あわせて、ぜひ中核市として、那覇市に児童相談所をつくってほしいと思います。	児童館と施設の件であります、我々委員会もかなり議論しております。 多くのこういった要望がありますので、解決していきたいと考えております。 仲井真地域からもその件は指摘を受けておりますので、今皆さんが話したとおり、それに応えるように頑張っていきたいと思います。 委員会名等：教育福祉常任委員会	参考意見として承ります。
2	（市場の中央通り会所属） 市場の建て替え工事に関するのですが、中央通り会に、アーケードがあります。建て替えるためには、このアーケードを分離するか、撤去するか、どちらかです。市場の壁面に、このアーケードがくっついてるというか、利用されているもので、それをどうにかしないと取り壊しができないということになっています。この市場の通り会としては、なるべくアーケードは維持していきたいと思っていますので、検討していただき、維持できるよう、いろんな思案を出していただきたいと思っています。 現在では、かなりお客さんが市場に来ていますので、そういうお客さんが、回遊して買い物しやすい市場をつくるためにも、このアーケードが一番大事な設備じゃないのかと思いますので、ぜひよろしくお願いします。	アーケードの建て替え、公設市場の建て替えと、周辺の老朽化した建物で、アーケードが今後どうなるのかというのは、那覇市の中心市街地全体の課題となっています。 那覇市当局としても、その課題があること、当事者の皆さん、地域の皆さんの意見を聞きながら、どのようにやっていけるのかというところを課題にしているということは、議会の中で説明を受けているところです。 その中で、議会の中でもこのアーケード問題、回遊性を高めるという議論が行われているところです。大切な意見として受け止めたいと思います。 委員会名等：厚生経済常任委員会	陳情の継続審査中となります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
3	(久米在住①) 沖縄県の公共交通は絶望的です。ほとんど機能してない。昼間のバスを見ればわかりますが、乗客は1人か2人しか乗っていない。それで、鉄軌道はない。非常に使い勝手が悪い。 私は世界中旅していますが、例えばベルリンはウェルカムベルリンという券があって、5日間、観光客は乗り放題という券を販売しています。それから、ニューヨークは1週間という券があります。また、年寄り、65歳以上は半額です。 そういったものをやらず、観光県を目指すと言っているのかと、あきれられるばかりで、もっと市も県も本格的に公共事業、公共運送ということを考えていただかないと、全く世界から立ち遅れています。 東京都の都営交通のバス、都電、地下鉄は70歳以上無料です。それから、名古屋市は半額です。そういうことはもっと認識していただきたい。	今、市や県が抱えている課題は、我々も先日の視察に行って、認識をしているところです。 当局が進めていることに対して、我々もこの委員会の中で追及をしております。 まず、初めにできることは、乗合いタクシーを広めていくとか、公共交通のあり方、自転車を、道路を整備していこうという話もあります。 一つ一つ課題を解決していくために、我々議員も当局と話をしているところです。今後、公共交通のあり方は、県が進めている鉄軌道も含めて考えていかなければならないと、議論しているところです。 ----- 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。
4	(久米在住②) この小さな島にバス会社が多過ぎる。1社に統一してもらわなければどうにもならない。 乗りかえを全部自由にして、1日券とか5日券というものを発売して、もっと使ってもらうようにしなければ道路は混む、バスはガラガラ。その悪循環です。	かつて統合も検討されたことがありましたが、なかなかうまくいかなくて、今日に至っています。先ほどの高齢者に対する割引制度でなども含めて、もう少し利用者視点から、利用しやすい、そのような提案もできるように、頑張っていきたいと思っております。 ----- 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
5	（沖縄県民泊観光協会会長①） 民泊について陳情を出しておりますが、条例制定までの流れで、『有識者及び関係団体からの意見聴取（行政側）』とあるのですが、一体誰から（意見聴取）されたのかなってというのがあって。いろいろ陳情していますが、それに対して、行政側からは私のほうに全く質問もなかったし、問い合わせもありませんでした。 各団体からの陳情審査というのが、計4件の陳情を受理したとあります。私どもが2月9日に、民泊を制限しないでほしい、那覇の観光、沖縄の観光に資するのであるから、単なる大きなホテルだけじゃなくて、いろんな、多種の複合的な観光を認めるべきではないかということで、意見を出しています。 既に条例が可決された中で、継続審査となっておりますが、今後、どのように審査していき、また、どのように議会として回答、もしくは対応があるのかお聞きしたい。	那覇市独自の民泊の条例は、本日（5/9）の臨時議会において全会一致で可決をされました。 このことは可決をされましたので、議会報告として報告できるのですが、陳情審査は継続審査となっておりますので、今後の行方だとか、まだ結果は出ていませんので、報告することは差し控えさせていただきたいというのが、今のところの状況です。 それと、関係者の説明をとりましたが、私たち市議会が有識者の皆さん、また、関係団体の皆さんから意見聴取をしたということではなくて、条例案を提案する部署のほうで、有識者及び関係団体からの意見聴取は今年の3月30日に、有識者及び関係団体の長18名に対して意見聴取を実施したと報告を受けております。 10名より回答も寄せられたということで、期間に関すること、区域に関すること、運営などに関することということで、意見が多々あったという報告を受け、私たちは、観光課が実施しました実態調査のことなども含めて、さまざまな意見を委員会の中で交わしながら、今回の条例制定となっております。 ----- 委員会名等：厚生経済常任委員会	陳情の継続審査中となります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
6	（沖縄県民泊観光協会会長②） 何で陳情をしてるのに、それを最初に審議しないで、先に条例を可決してしまうのかということです。条例に対して陳情を出しているわけで、順番としては、普通考えたら、まず陳情とかいろいろな意見を含めて聞いてから審議するべきではないか。 終わってからだと、何か結果ありきで、継続審議、審査は意味がないと、一市民としては思います。	言われていることはわかります。やはりこの条例に附帯する陳情なので、陳情審査を十分行って、その上で条例までいくというのが本来の筋だと思います。ただ、委員会において、4件上がってくる中で、皆様のよう、規制はかけないでほしいという案件と、逆に180日を90日以下にしてほしいというぐらい強化を求める案件と両方出ている状況では、陳情審査の議論がかみ合わなかったということもあります。 少なくとも、参考人としてご意見を聞くということは、あってもよかったのではないかと思います。 今後引き続き要綱等の作成など、陳情審査は継続して行うということですので、そういう場でもぜひまたご議論いただいて、条例ですから、将来に向かって現状というのはどんどん変わっていきますので、その中で、条例の改正等も含めて、貴重なご意見として承らせていただきたいと思います。	陳情の継続審査中となります。
		委員会名等：厚生経済常任委員会	

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
7	（NPO法人インクルーシブ所属A①） 私たちは精神障がい者の自立を助けたいということから立ち上げたグループです。 精神障がい者が働くということになると、いろいろ壁があります。 その中で、交通機関というのも壁になっていまして、私はバスで職場まで行くと2時間ぐらいかかるのですが、そこを車で行くと45分です。 精神的にすごく車のほうが働きやすいので、仕方なく車を買ったのですが、那覇市は軽自動車の免税が精神障がい者1級までとなっていて、2級、3級の、働くために必要な車を所得している人に対する免税が少ない。 知的障がい者もB2とB1は外されていましたが、身体障がい者も、ちょっと勉強不足ですが、軽いと外されるということで、仕事で車を取得しなければならないのに、減免してくれないという、少し意地悪な制度になっています。何とか補正予算なりを使って減免をしていただけないか。	今、障がい者の皆さん方に、精神疾患をお持ちの方々の軽自動車の免税であります、調べて、そのようなものがあれば応えるようにして、しっかり前向きに頑張っていきたいと思います。	平成30年（2018年）9月19日、総務常任委員会において所管事務調査を行い、所管課の市民税課より次の説明を受けました。 本市における身体障がい者などに対する軽自動車税の減免の概要について、①身体障害者手帳を持っている場合は障害の区分及び等級に応じ、障がい者本人が運転する場合、あるいは生計同一者の運転または常時介護者が運転する場合を対象とする。②療育手帳A1、A2及び精神障害者保健福祉手帳1級を持っている場合については、生計同一者の運転または常時介護者の運転の場合のみ対象としている。 いずれも、軽自動車税を全額免除としている。 また、減免対象となる車両台数については、障がい者一人につき普通乗用車を含めて1台となっており、その他構造上、専ら身体障がい者の利用に供するための車両、いわゆる車椅子移動車などについても減免の対象となっている。法令等については平成12年4月、自治省通達により、軽自動車税の減免については、精神に障がい有り、歩行が困難な者を対象として、精神障害者保健福祉手帳では1級、療育手帳についてはA1、A2のみが減免対象とする基準がある。現在、沖縄県及び県内11市中、本市を含めて9市がおおむね原文どおり規定している。 拡充に関する課題は2点あり、1点目が、精神障害者保健福祉手帳2級、療育手帳B級判定などへ拡充するのは、県条例とそぐわなくなり、県内他市への影響も大きいため、なぜ拡充するのか必要性を明確化すべきだと考えている。2点目が、減免の趣旨は精神に障がい有り、歩行が困難なものが社会生活を営むことができるよう、税制上の配慮であることから、国に減免基準のない2級等を歩行困難といえるかどうかなど、健常者との税

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
7			負担の公平性、中立性について慎重に検証をする必要があると考えている。 したがって、現状においては税法上では難しいものと考えているが、引き続き第5次総計障がい者福祉政策の観点から先進市の情報収集等に努めていく。 県内11市中2市については、沖縄市と宜野湾市が2級、3級、B1、B2も減免の対象としている。 本市の対象者は、精神障害者保健福祉手帳の交付状況、平成30年の3月末現在で、療育手帳B1が830人余り、B2が1,200人余り、精神保健法2級が3,300人余り、3級が950人程度。合計手帳交付数が6,330件余りとなっており、その5割程度の方が、減免申請したと仮定した場合、税額でいえば4,000万円程度の影響が出るものと試算している。 調査の結果、県内で2市実施してることもあり、引き続き調査研究して可能性を検討したい、委員会として注視していくこととなった。
		委員会名等：総務常任委員会	
8	（NPO法人インクルーシブ所属A②） ヘルパーがすごく足りない。私たちはヘルパーと契約しながら仕事していますが、なかなか仕事から帰ってきても、その時間帯、ヘルパーさんを入れることができませんから水曜日休んでくださいというふうになってしまい、なかなか精神障がい者が社会に出て行くことが難しい現状なので、それを那覇市のほうできちんと対策をとっていただきたいと思い、今日伺いました。	障がい福祉課に行って、もし説明してわからなかったら、どうぞ我々、教育福祉の委員に相談してください。一緒に前に進めていきたいと思います。	参考意見として承ります。
		委員会名等：教育福祉常任委員会	

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
9	（若狭在住） 日々、国際化、感じています。中国や台湾の観光客がぞろぞろとたくさん来ます。 その中で、うちのところ（若狭）に、民泊がもう結構、建ちつつあります。実際に建っているところもあります。問題なのは、家主不在型。家主不在型の緊急連絡先をぜひ自治会にお知らせ願いたい。 どうしてかという、5月3日ハーリーの雨がしとしと降る日に、台湾からの親子連れの観光客がうちの近くに予約したけど、そこに入れな、鍵が開かない。ネットで予約しているけど、システムわからないということで、雨にぬれながら、親子でどうしたものかって、2時間ぐらい地域の住民があっちこっち手配をしたのですが、なかなか見つからない。あとは自分のうちに泊めようかという話まで出たけど、お友達が安里にいるということでそこに行ってみたんです。緊急連絡先、ぜひお知らせをお願いしたい。	民泊の緊急の連絡先、その窓口として、国のほうで民泊110番（24時間体制で対応）が設置されます。そこに連絡をすると、自治体と連携をとって、相談ができるという仕組みが構築されております。周知がまだまだこれからとなっております。 今日（5/9）可決された条例に沿って実施要綱を作成していく段階にありますので、その中でしっかり民泊110番のことも盛り込んで、市民の皆さんに周知していけるように、市として取り組んでもらえるように、厚生経済常任委員会としても後押しをしていく方向にあります。 また、民泊許可されたところには、マークが家の入り口に張り出されるようになります。3種類あるのですが、不在型の場合は緊急連絡先が必ず書き込まれることになっております。 ----- 委員会名等：厚生経済常任委員会	参考意見として承ります。
10	（おもろまち在住A、中学3年生）。 新都心公園駐車場問題に関して、右折入庫禁止の看板設置ありがとうございました（前回報告会での市民意見を受け看板を設置した）。 ところが、問題はおさまりません。右折入庫禁止の看板設置後も右折入庫する車が絶えず、渋滞を引き起こしているというのが現状であります。渋滞を解消するために右折入庫が物理的に不可能になるようにしてほしいです。 要望としては、右折入庫ができないようにポールを3本立ててほしいというものです。実際に、飲食店の近くにあるT字路交差点にも、ポールが立っていますので、そのように立てていただければ、右折入庫する車が減り、付近の家に入りやすくなるのではないかと考えております。	この問題は、議会、そして、委員会の中でも話をしておりました。 段階的に問題に取り組んでいかなければいけないと思っていますので、まずは看板を設置した。次に、今おっしゃられたとおり、行政当局にも訴えてまいります。やはり地域の皆様の声が一番だと思っています。我々が代表者として当局に伝えていきますので、また、お時間いただければと思います。 ----- 委員会名等：建設常任委員会	対応はしていただいているようですが、未だ渋滞は解消されていないようなので、改めて当局に伝えます。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
11	（おもろまち在住Aの父B） 今どきの小学生はランドセル、中学生のリュックサック、とても重くなっています。副教材とか教科書で、もしくは部活もやっている子は、教材に加えて部活の道具も持って歩いたりして、やはり成長の度合いが皆さん違うものですから、小さい子にとってはすごく重いものを持って、毎日学校まで行ったり来たりしないといけないのです。成長期の子どもの健やかな成長をサポートする面でも、実態調査とか、学校、もしくは子どもたちにアンケートをとっていただいて、どのようなことができるのか。 家庭学習は大事なのはわかるのですが、それ以上に子どもたちの健やかな成長のほうが大事だと思いますので、お取り組みをよろしく願いいたします。	確かに、お子さんによって、成長の過程が違うわけで、小さいお子さん、大きなお子さん、いろいろある中で、同じように重いものを背負ってというのは、やはり大変だということを、今お話を伺ってもすごく感じたところです。 教育委員会へも通して、学校現場で実際子どもたちがどういう状況に置かれているのか、どういった教材が、どういうふうにも子どもたちが毎日それを持たなければいけないのかということの実態と、それからまた、子どもたちへのアンケートということができるよう、議会の中で議論しながら、そして現場へも訪ねながら、何とかできるように、いい方向にできるようにやっていきたいと思います。 ----- 委員会名等：教育福祉常任委員会	参考意見として承ります。
12	（泊2丁目在住） 与儀公園のほうで、自然発生的だと思うのですが、将棋の会場があります。これから先、梅雨に入ると、雨をしのげるぐらいの広さでも、何か建てることできないかと思ひまして。 普通どこかクラブなどに行きますと、1日500円も出さないといけないのだが、そこは、ただでさせてもらえるので、20、30人は集まります。 何遍も、途中雨に降られたということもあったので、せめて屋根だけでもできたらいいと思います。	与儀公園のことについては、雨をしのぐものということで、要望ということで承りたいと思います。 ----- 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
13	（自立センターインクルーシブ所属B） 私たちの団体では主に精神障がいの方の相談も乗っています。特に、精神障がいを持っている当事者を中心として、ピアカウンセラーや、当事者のカウンセリングをやっています。今こちらであるのが、病院訪問であったりとか、電話の相談だったり、直接来ていただいての相談という形が多いのですが、その中で、特にあるのが、デイサービスや、デイケアといった既存のサービスの中では、どうしても自分の生活のスタイルがつかれないという方が多くいて、居場所がないということで、何人かの方がうちに来ていただいているところです。 現在のところ、うちのほうも相談支援などをとってなくて、あくまでも自分たちのもの、精神障がい者の自立が必要であるということで、本部のほうからお金を受けてやっているのですが、いかんせん、維持費の部分ですごくかかってしまう。 特に、ある程度体力がある団体からの支援であれば、場所や、給与の面で保障はできるのですが、もし、自然発生的に当事者と、精神障がいを持っている方々が、これからそういった活動をしていきたいという部分での、金銭面などの補助はすごく必要だと思います。 特に、どこにも行き場がない方に対しては、受け入れる場所として、医療従事者の方だけではなく、同じ思いを持っている当事者の方がその場において、いつでもお話を聞けて、受け入れてくれる場所がどうしても必要だと思います。	精神障がい者を受け入れる施設や、自宅まで来て、カウンセリングしながら、こういったプログラムがいいのかとか、できたら自立するようにと、いろいろ指導を受けております。皆さんの意見もしっかり聞いて、こういったプログラムがいいのか、また、皆さんがこういった、事業の状況を聞きながら、行政と一緒に、取り組んでいきたいと思います。 財政のことは、B型、A型に対しても補助金もいろいろあれば、事業種もあれば、その疾患持っている方に対して、国のほうからの支援制度もあると思います。その辺も調べて、一緒に取り組みたいと思います。 この4月27日付で市議会だよりを発行させていただいておりますが、その中に、「陳情請願の提出について」というのがありまして、具体的な要望という形で議会に出していただくことで、所管する委員会ですべてを審査をしていく制度もあります。私ども議員がこの場だけではなくて、皆様の声を共有することができますので、どうぞこのまた陳情請願も活用していただけたらと思います。 ----- 委員会名等：教育福祉常任委員会	参考意見として承ります。
14	真地小学校に、東江眼鏡店から真和志高校に向かう道路があります。スクールゾーンになっていますが、歩道がありません。最近、特に交通量が増えました。非常に、地域住民として心配しております。できましたら、特別に足を運んで、見ていただきたい。 校長や警察にも要望しましたが、非常に頭が痛いとおっしゃっていました。	参考意見として承ります。 ----- 委員会名等：建設常任委員会	同左

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
15	（南風原と真地地区在住①） 野猫が非常に氾濫している。環境衛生課に何回も通ったのですが、解決策が見当たらない。狂犬病であれば予防接種をして、問題ないと思いますが、野猫の問題は非常に困った問題です。もう敷地内で糞はする、夜鳴きはする、中には餌やりする人間もおりまして、非常に問題が私はあると思っています。	猫問題、今地域で非常に大きな問題になっております。特に糞尿被害については大変な問題があつて、地域によっては、かわいいというだけで餌をあげて、後始末もやらないという状況があります。 餌をやつて、後始末もしっかりとやつて、そして避妊、去勢もしっかりとやつてということが、本来あるべきなのですが、それが中々うまくいってないことが大きな問題だと思っています。 市としても、私たち議員としても、議員連盟というのがありますから、地域に入っていって、猫についてはちゃんと面倒見ていくということを進めていきたいと思っていますので、どうぞよろしくご理解をお願いしたいと思います。 ----- 委員会名等：厚生経済常任委員会	参考意見として承ります。
16	（南風原と真地地区在住②） 国民健康保険税の問題ですが、毎年30億を一般財源から補てんしております。これは正常ではないのではないかという感じがする。 議員の皆様は、もう少しかみ砕いて検討して頂きたい。	参考意見として承ります。 ----- 委員会名等：厚生経済常任委員会	同左
17	（南風原と真地地区在住③） 政務活動費の問題で、西原町の場合はもう予算がカットされています、那覇市も、検討する課題だと思います。	参考意見として承ります。 ----- 委員会名等：議会運営委員会	同左

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
18	（公設市場関係者①） 那覇市の中期財政計画の中では、平成36年以降、市の財政調整基金、ある意味では貯金が、ゼロになるおそれもあるという中で、事業の見直しもしないといけないというシミュレーションが出ている。 シミュレーションを出すのはいいが、我々関係団体、市民の方は、実は結構知らない方が多い。今後、こういうおそれがあるということ、早急に、きちんと市民、また関連団体の方に周知し、きちんと伝えるべきではないか。市長が中心になってやっていただきたい。	毎年切り崩して予算をつくっているのは事実で、今年も23億円取り崩した。予算をつくる時にはどうしても必要で取り崩すわけだが、年度末には15億円程度が黒字として残り、これを基金に積み上げている。計画通り、毎年崩せばゼロになるが、積んでいくので、そのままイコールではない。ただ、行政を支える基金なので、その金額を維持したまま、行政運営もできるように議会としても注視していきたい。意見としては行政に伝えておきたいと思います。 委員会名等：総務常任委員会	参考意見として承ります。
19	（公設市場関係者②） 公設市場の問題、市民会館の問題を含めている課題があって、議会にもいろいろ陳情を出していますが、一番皆様方をお願いしたいのは、きちんと現場の話を聞いていただきたい。行政が聞けないことを、議会に出すというのは、最後の砦が、議会ということです。 当事者の意見を、反映できるように、今後、議会報告会を含めて、各委員会も、地域に直接話を聞く場をどんどん増やしてもらいたい。 この課題についても、単なる1課じゃなくて、関係部局、プロジェクトチームつくるような形でしないと、那覇市の課題というのは、なかなか解決できないと危惧しています。 この危機感を、市民と議会、行政、3者で共有できる場を持っていただきたい。	参考意見として承ります。 委員会名等：厚生経済常任委員会	同左

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
20	（泉崎在住） 那覇の牧志公設市場の水上店舗の2階で6年ぐらい、小物の作家をしていました。日本全国を旅してきて、今はたまたま那覇に住んでいます、この間の那覇の牧志公設市場の建て替えに関して、私の、少なくとも私の周りでは、ここを取り壊して大丈夫？という声がとても多くあります。私はあくまで外の者の目線なので、観光のまちとして、公設市場がとても好きな人が多くて、私も他県から人が来ると公設市場を必ず案内しています。 にぎわい広場のイベントで何回も出店してきたのですが、やっとここまで人が集まるようになってきて、にぎわい広場になってきたねという声も出てきていたのです。7月から取り壊しということが、那覇市のホームページにも書いてあったのですが、何でこんなに急いでいるのだらうと思います。 私は個人的に公設市場の方には直接たくさんお世話になったので、公設市場の方々の意見がちゃんと反映されているのかということ伝えたい。公設市場を大好きな人がいっぱいいるという声が、どこまで市議さんたちに届いているかというのを伝えたくて、今日は来ました。 魅力あるまちでこそ人は集まってくるので、歴史的な建物を守るということも市議さんたちの仕事だと思うので、ぜひこれからも意見を伝えていきたいと思うので、よろしくお願いします。	これまで公設市場の再整備に関する経過というのは、まず、2006年に耐力度調査をいたしました。そのときに、建て替え時期にきているということで、2008年に新たな牧志公設市場のあり方に関する調査を、当局のほうが行っております。 2009年、基本構想が行われ、10年、11年、12年と影響調査、合意形成、市場に関する合意形成事業なども行われてきました。 2014年に基本構想ができ、整備の位置が3案記載されております。その後、2015年、16年に、外部検討委員会で専門家、公設市場の組合長なども含めて、委員会があり、基本構想3案に、長寿命化計画案も加えた4案で検討して、2016年に現在の建て替え案で、にぎわい市場に仮市場というのが決定したということになっています。 随分、時間もかかっておりまして、それから、2016年に基本計画が策定されていて、基本設計、実施設計で、現在は仮市場の建設に向け、業者の皆さんと、声を聞きながら、当局の方でやっています。 長い時間をかけながらやっとここまできているというところで、多くの方の、当事者の声を、そして専門家の皆さんの声を、そして多くの市民の皆さんの声も聞きながら、丁寧に事業は進められているということも、議会の中で、議論の中で再三確認もされているところです。 また、にぎわい広場の周辺のほうには仮市場もできます。先日も、周辺の皆さんを呼んでの意見交換会も行われていて、様々な説明を細かくやっているところです。私たち議員が、多くの皆さんが参加をしながら、市民の皆さんの意見も聞きながら、議会の中で議論を交わしているところです。 今日、意見を頂きましたところも受けとめながら、さらに議論を深めていきたいと思います。 ----- 委員会名等：厚生経済常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会(議員)の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
21	【アンケート】 那覇市の行財政運営について、費用対効果の優先順位付けが従来以上に重要です。議員の方々双方で討論して議論を深め、結論を出してください。	参考意見として承ります。 ----- 委員会名等：総務常任委員会	同左
22	【アンケート】 議会を代表して報告、回答しているわけだと思うが、各党派や政党の方針によって意見が異なるにも関わらず統一された回答するのは難しく、内容がなくなる恐れがある。 議会対市民として、全議員が意見を一つにする必要はないと思う。	議決を経た「議会」としての報告会となりますことを了承いただきたいと思います。 その過程で、多様な意見があり協議されていますので、今後はそうした議論もどこまで報告内容に取り入れていくのか検討協議してまいります。 ----- 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
23	【アンケート】 条例に対する陳情が出されているにも関わらず、継続審査にする理由がよくわからず、どのような意味があるのか。	今後引き続き要綱等の作成など、陳情審査は継続して行うということですので、そういう場でもぜひまたご議論いただいて、条例ですから、将来に向かって現状というのはどんどん変わっていきますので、その中で、条例の改正等も含めて、貴重なご意見として承らせていただきたいと思います。 ----- 委員会名等：厚生経済常任委員会	参考意見として承ります。
24	【アンケート】 頻度についても、5年間で11回目とのことですが、もう少し多くても良いと感じます。 周知についてももっと市民に身近に、多数意見を聴取できるよう工夫があればよい。	頻度について：議会の中でも議論がありますので、今後引き続き議論し、検討していきます。 周知について：皆さまが、分かりやすい周知・広報に心がけます。 ----- 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
25	【アンケート】 なぜ女性3人が固まって座っているのですか？末席ということですか？	当日は、報告の順番（委員会ごとに、総務⇒建設⇒教育福祉⇒厚生経済）で席順を決めていました。偶然女性が固まったということで、末席ということではありません。 ----- 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
26	【アンケート】 民泊の陳情について、トンチンカンな回答が続いていましたが、最後にしっかり答えてくださって、ホッとしました。まともな意見交換のできる議会報告会を期待します。	参考意見として承ります。 委員会名等：厚生経済常任委員会	同左
27	【アンケート】 私は公設市場の向かいで店を経営しています。アーケードの有無は店にとって死活問題です。どうかアーケードの重要性を再確認し、維持できるように市議の皆さんもご協力下さい。	参考意見として承ります。 委員会名等：厚生経済常任委員会	陳情の継続審査中となります。
28	【アンケート】 市民との意見交換会の進行方法について、スムーズな質疑を行ってほしい。行政的対応での回答が多いと感じる。市民目線での議会運営を願う。	よりよい議会報告会にできるよう努めてまいります。ご意見として承ります。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
29	【アンケート】 当事者がA型、B型事業所に通えない方（合わないという理由）、ディサービスへ行けないという方達の、居場所づくりをしたいと思いますが、そういう所がないので作って頂きたい。そして、ピアカウンセラーのことをもっと知ってほしいです。そして活用してもらいたいです。	参考意見として承ります。 委員会名等：教育福祉常任委員会	同左
30	【アンケート】 質問・要望に対して、しっかりとした回答になるようにしてほしいです。今回、民泊の件で発言とズレた回答でケンカっぽくなっていたのが少し気になりました。	参考意見として承ります。 委員会名等：厚生経済常任委員会	同左

第11回議会報告会
議会報告会における市民意見・要望等について

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
1	（前回第10回報告会参加者①、要望書15ページ） 一般会計、特別会計の決算について、内訳はどうなっていますか。前回、児童に使われているお金、高齢者に使われているお金、障がい者の支援、生活保護などの福祉、それぞれの割合をお尋ねしました。今度調べて情報を報告させていただきたいと思いますという回答でしたが、そのままになってしまっています。次回こそ内訳が入ったものにしていただきたいです。	予算について、要望として、ご指摘のとおり頑張っております。 ----- 委員会名等：総務常任委員会	参考意見として承ります。
2	（前回第10回報告会参加者②） 介護保険制度と保険料について、今年度的那覇市の標準介護保険料は月額これこれ、年額これこれですということでしたが、これが増えたのか減ったのかわかりません。今後の見通しを教えてください。	65歳以上の方々が払う割合を増やさないというのが国からの通達です。今まで積み立てていた約10億円を超す積み立てを全部使い切ってしまう、7,000円を超す保険料にしなければ介護会計が成り立たない状況です。今回、7,000円を超すことになりました。県内の11市の中で2番目に高い状況です。一方、介護事業費は増えるので、赤字になります。最終年度で赤字額を県に申し入れ、県に一時立て替えてもらい、介護会計を閉じる手続きをとります。ただ、借りたものは返さないといけないので、第8期の時点で予想以上の引き上げをせざるを得ない状況が生まれます。 介護が重度化しないよう早い段階からサービスを提供するために、現在12カ所あるケアセンターを18カ所に増やします。介護の質を高めながら、介護全体の総額は抑えたいと行政とは考えています。介護の質を高めながら市民の健康が上向く、よくなるような取り組みを、各議員がそれぞれ提案しています。 ----- 委員会名等：教育福祉常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
3	（前回第10回報告会参加者③） 保育園だと待機児童というと思いますが、こういうところがいっぱいできるということは、いわゆる待機老人という方がいらっしゃるんだろうなと思います。例えば、那覇市にはどれぐらい待っている方がいて、どんなニーズに対してこれをつくるんですよということ、だからこうなんだということがわかれば教えてください。	介護支援センター、包括支援センターは、国のモデルで3万人に1カ所となっています。那覇市の人口は32万5,000人ですから、11カ所で足りていますが、介護保険料が7,000円を超していくということを受け、あえて市の独自の政策として18カ所に増やします。 特別養護老人ホームの数字上の待機者は5人以内です。しかし、本来必要としているけど申し出ていないという方のため、数字上5人以下であっても、あえて、この7期中で特別養護老人ホームを3カ所87床つくりたいと考えています。市は、待機者が多い地域を大体のシミュレーション、想定をつくっていますので、手を挙げる医療法人、社会福祉法人と、ここでつくってくださいという話し合いを今後、具体的にしていきたいと思います。 グループホームについても、現在はそれほど待機者が社会問題化している状況ではないにしても、実際には必要としている人が潜在的にいらっしゃるということで、これについても行います。 最後の2つ、訪問看護を有する看護小規模多機能居宅介護、24時間対応ですが、予算は組みましたが、法人が、採算性がきついということで途中で断念するというケースが幾つかあり、実際にやる法人との受け渡しが十分にできていません。この2つの事業について、予定どおり実行できるよう、議会も注視していきます。 委員会名等：教育福祉常任委員会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
4	鏡水ふれあい会館の駐車場を右に出て30メートルぐらしたら、5、6カ所非常に大きな穴があります。梅雨時期に水がたまった場合、わからなくなります。オートバイが突っ込んだら間違いなく倒れます。小祿南小学校、小祿中学校の通学路にもなっているのですが、低学年の子どもたちがかっぱを着て、視野が悪い中でそういう運転をされたら、間違いなく大きい事故が発生します。対処をお願いします。	まず帰りがけに見てみます。そして、役所に持ち帰ってしかるべく部署にその旨を伝えて、子どもたちに危険が及ばないように、皆さんが満足するような対応ができるようにしたいと思います。 ----- 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。
5	(小祿泉原在住①) 国際通りに防災行政無線がありません。あれだけの観光客がいて、何も伝達できません。県と連携していただき、早期に防災無線の設置をお願いします。	県との絡みもあるので、県の計画も確認させていただきながら、また別途ご報告をさせていただきます。外国人観光客の誘導の問題も市と話をしながら、しっかりと詰めていきたいです。 ----- 委員会名等：総務常任委員会	平成30年（2018年）9月25日、総務常任委員会において所管事務調査を行い、所管課の防災危機管理課・福祉政策課より次の説明を受けました。 現在、国際通り周辺には牧志公園、希望ヶ丘公園、緑ヶ丘公園の3カ所に防災行政無線を設置しているが、風向きや騒音などによって聞き取りづらいなどの課題もあるのが現状である。 このようなことから、防災行政無線以外で市民や観光客へ周知する方法として、緊急速報エリアメールや、那覇市防災気象情報メール、SNSなど、災害情報等を発信しているほか、中心商店街においては、防災行政無線の戸別受信機を経由して、各通り会が設置している既存のスピーカーから災害情報などを伝達する仕組みを構築している。 国際通りにおいても同様の仕組みを導入することができないか調査研究し、県や関係機関、国際通り連合会などと調整していきたいと考えている。 委員から、国際通りの防災行政無線について、外国人観光客に向けた周知で、今の状態では厳しいところもあると思われるが、その対応についてはどのように考えているのか、との質問に対し、所管課より外国人観光客の対応について、観光課が、現在策定している観光危機管理計画のほうに盛り込んでいく予定である、との回答があった。 委員から、多言語化といって、いろんな国の方がいらっしゃいますし、急速にふえていっているので、早期の対応をお願いしたいとの要望が出された。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
6	（小禄泉原在住②） 若狭公民館、繁多川公民館が、全国一の優良公民館表彰を得ています。きちんとした検証、具体性のない、企画調整課からの答えですが、本当に理解して評価しているのかと思います。指定管理者の、処遇改善も含め、全館民営化すれば、もっと知恵が出るし、成果が得られると思います。その評価もきちっとするべきです。	公民館の指定管理は、前年度、契約がうまくいかないという事態があり、教育福祉常任委員会で3回にわたって所管事務調査を行い、活発な質疑がありました。当初あった予算ではふさわしくないということで、増額して再度提案し、ぎりぎりのところで指定管理者に受けていただきました。行政が指定管理者を正しく評価していないということが、国からの通達として出ています。経費を正確に積算し、足りない部分は契約時点でちゃんと上乗せして、契約するという立場で臨んでいきます。これは教育福祉委員会全ての議員の共通する認識だと思います。教育福祉常任委員会として指定管理者の運営に対し細心の気配りで、今後とも見ていきます。 委員会名等：教育福祉常任委員会	参考意見として承ります。
7	（小禄泉原在住③） 市民参画という観点から、第5次総計の進捗について、住民を交えて、きちっと議論できるような場を、こういう場と一緒に持つよう提案します。	総計の議案審議の中でも、何年かに一度しっかりと見直しをしなければいけないという意見が多く挙がっていました。当局からは、進捗の数字に関し、公表していくという話がありました。議会でも、総計の途中で5年たった際に一度見直しをしよう、そのとき皆様からご意見をいただく機会をつくるという話も出ていました。5年にこだわることなく、いろいろなご意見を賜って、よりよい方向に進めていきたいです。 委員会名等：総務常任委員会	参考意見として承ります。
8	（糸満市在住） 糸満市議会は、議会基本条例制定に向け、1年ぐらい前から特別委員会ができています。糸満市議会に対し、何年度に制定するのか、目標だけでも決めてくれと言っていますが、何年度までにとは決められないという返答でした。頑張ったら何年ぐらいでできるか、お聞かせください。	那覇市議会の場合を例に申し上げますと平成25年までに作ると決め、約1年かけて調査研究を重ねて策定に至りました。合意形成までの過程につきましては、議会によって異なるため、何年頑張ればできるということはお応えいたしかねますが、可能な限り情報提供をいたしますので、ぜひ本市議会への御視察をお待ち申し上げます。 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
9	（浦添市在住①） お話を聞かせていただいて、本当によかったなと思うと同時に、隅々まで周知していただきたいです。例えば乗り合いタクシーにしても、とても助かります。すごい取り組みだと思いました。ぜひ周知、拡大してください。	公共交通及び道路整備等に関しましては、重要なテーマだと委員会でも位置付けております。 皆様のご意見を承り、より一層快適な公共交通及び道路環境をご提供できるよう、調査研究を進めて参ります。 ----- 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。
10	（浦添市在住②） 給付型の奨学金制度は、県内の大学、短期大学、専門学校、専修学校とありましたが、県外の大学、短期大学は対象外ですか。	現時点では沖縄県内となっています。県外は対象外です。 ----- 委員会名等：教育福祉常任委員会	同左
11	（浦添市在住③） 那覇市の防災組織の団体の中にも防災士はいいますか。	75団体ありますが、全て把握しているわけではないので、確認をさせていただきたい。 ----- 委員会名等：総務常任委員会	平成30年（2018年）9月25日、総務常任委員会において所管事務調査を行い、所管課の防災危機管理課・福祉政策課より次の説明を受けました。 本市では、本年7月28日、29日の2日間の日程で、那覇市防災士養成講座を開催し、市内に在住、在勤する方、47名を含む合計106名の方が受講し、全員が防災士試験に合格している。 今回の講座では、市内の自治会や自主防災組織に所属する4名の方が防災士資格を取得しており、今後はこのような地域における防災士の皆様と連携しながら、地域防災力の向上に努めていく。 なお、資格取得に対する援助については実施していないが、今後は、沖縄県などと連携して、より低価格で防災士養成講座を開催できないか調査研究しているところである。

No	市民意見等（要旨）	議会（議員）の発言要旨及び補足説明	委員会等での対応
12	（宇栄原在住） 観光客が利用するレンタカーについて、観光客が増えるのはすごくいいことですが、マナーを、きちっと指導してから車を貸してほしいです。大きい事故が多発しないようレンタカー会社にきちっと情報を提供してください。	県内においてはとりわけ観光客が急増しているのと同時に、外国人の観光客がレンタカーを利用されることもふえています。レンタカーの会社の一部では外国人が乗っている旨のステッカーが貼られ、県民もわかる状況であるが、徹底されていません。事故が増えているのは、沖縄においては切実な課題の一つです。どの委員会で受けるか検討させていただきます。 ----- 委員会名等：厚生経済常任委員会	平成30年11月8日、14日、22日の3日間、所管事務調査を開催し、所管課から現状を確認した。特に外国人観光客については、近年ふえてきたことに伴い、レンタカーだけでなく、様々なトラブルがあることから、市役所内に観光客対応のワンストップ相談窓口の設置検討や、県、市、警察、民間の関係機関が一緒になった協議体の設置検討、外国人観光客の調査業務実施検討など、話し合った。 今後も委員会として調査を行っていくこととなった。
13	【アンケート】 市民会館の場所等、課題がたくさんあると思うので、久茂地「ありき」ではなく、市民の意見も話せる場があると良い。	参考意見として承ります。 ----- 委員会名等：厚生経済常任委員会	同左
14	【アンケート】 秋に与儀の県立図書館が旭橋に引っ越しをするなら、跡地をつぶしたりしないで大型スーパーを設置するか、介護施設にしてほしい。	当該土地が県有地のため、方針は県が決定することになりますが、本市においては、都市計画及びまちづくりの参考とさせていただきます。 ----- 委員会名等：建設常任委員会	参考意見として承ります。
15	【アンケート】 写真撮影できない理由は？過去にも意見があったようですが。	ご参加いただいた市民のプライバシー保護の観点などの問題により、現在は報道機関などの許可制にさせて頂いております。 ----- 委員会名等：広報参画部会	参考意見として承ります。
16	【アンケート】 中核都市への移行検証について、約2,900項目の権限委譲について、個別にどう執行されているのか検証願いたい。職員の働き方改革との連動も同時に検証願いたい。	権限移譲を受けて、着実に業務を遂行しております。 ----- 委員会名等：総務常任委員会	参考意見として承ります。